

大果・肉厚
ピーマン ちぐさ (L1)



公益財団法人 園芸植物育種研究所

〒270-2221 千葉県松戸市紙敷 2-5-1

Tel.047-387-3827 Fax.047-386-1455

ちぐさ

品種特性

- 草姿は強く、茎は太く、葉はやや幅広の大葉です。
- 節間はやや長く、側枝の生育は中程度です。
- 果実は果肉が厚いやや長めのベル型果です。
- 果重 60～80g の大果収穫が適しています。
- 青臭さと苦みが少なく、肉厚で多汁質な、良質の食味特性をもっています。
- トマトモザイクウイルス (ToMV) に抵抗性 (*L*) があります。
- 半促成栽培から夏秋栽培までの作型が、最も適しています。

栽培の要点

- 大果で着果負担が大きいため、若苗定植や第 2～3 分枝までの摘蕾を行い、初期から草勢を確保することが大切です。
- 過度の着果負担により草勢が弱くなると、細長い果実の増加、落花の多発、主枝の芯止まりになるので、やや小さめの収穫や灌水量の増加、高めの温度管理など行って草勢を確保してください。
- 側枝に多く着果させると、主枝の芯止まりや収量の波が大きくなるので、側枝 2 節目以降を摘蕾するなどの着果制限をお勧めします。
- 着果負担の軽減と、良質の果実を収穫するため、果重 90g 以下程度で果実が硬くならいうちに収穫してください。
- 尻腐れ果の防止と品質保持および収量確保のために、土壌水分管理をこまめに行い灌水は 1 回あたり少量で回数を多くすることを基本とします。特に、高温期には 1 日あたりの灌水回数を増やしてください。
- 追肥は、収穫開始の時期から肥料切れしないように、即効性の液肥等でこまめに行うように心がけてください。

公益財団法人 園芸植物育種研究所

〒270-2221 千葉県松戸市紙敷 2-5-1
Tel. 047-387-3827 Fax. 047-386-1455